超高齢社会を支える慢性期医療の専門展

地下鉄・ニュートラム「コスモスクエア駅」より無料シャトルバス運行。※リフト付福祉車両もございます。※満席の場合はご乗車いただけません。











日本慢性期医療協会セミナー [事前登録制]

『終の住処での医療と介護の 在り方について』 ~在宅と病院での終末期医療~

16

(木)

17

18日

2

座 長:桑名 斉(信愛病院 理事長) ①長尾 和宏(長尾クリニック 院長) ②田中 圭一(有吉病院 理事長)

コーディネーター:川添 チエミ(嵯峨野病院 在宅事業部長)) 「病院の立場から」 高橋 陽子(美原記念病院 看護部長)

②「介護保険施設の立場から」中野 文江(介護老人保健施設イマジン 科長)

~施設・在宅サービスのちがいと特性を知る~ [在宅サービスの立場から]森 秀樹(訪問看護ステーションゆうゆう 所長)

『高齢者医療の現状と 3 在宅医療への道 ~高齢者医療の在宅へのシフトは 本当に可能なのか?~

『看護と介護の連携』

座 長: 井川 誠一郎(浜寺中央病院 院長)

①「在宅へ向けてのマネジメント」小澤 陽子(松谷病院 在宅統括本部長) ②「地域の暮らしを支えるために」涌波 淳子(北中城若松病院 理事長)

『介護療養病床に求められる 「診療の質」

座 長:飯田 達能(永生病院 院長)

① 「当院における介護療養病床の現状と課題」 鹿島 洋一(新仁会病院 院長)

②「介護療養病床における診療の質とは」矢野 諭(多摩川病院 理事長) ~必要不可欠な病床機能を再考する~

総合司会: 山崎 浩(南多摩病院 薬剤科長)

はじめに:木戸 保秀(松山リハビリテーション病院 院長) ① 「保険薬局薬剤師の立場から」

座 長: 岡村 正夫(三条東病院 薬局長) 『施設から在宅まで、 講 師: 髙橋 直子(南薬剤師会センター薬局 薬局長) 安心安全なお薬の使い方』

② 「病院薬剤師の立場から」 座 長: 棗 則明(総泉病院 薬剤科長)

講 師: 吉岡 睦展(宝塚市立病院 地域医療室 副主幹)

③ [医師の立場から]

座 長: 賀勢 泰子(鳴門山上病院 診療協力部長)

講 師: 馬淵 英一郎(宝塚市立病院 脳神経外科部長·地域医療室長)

『それって本当に認知症?』 ~高齢化と認知症の見極め方~

座 長: 田中 志子(内田病院 理事長)

講演:熊谷頼佳(京浜病院理事長)

『在宅療養支援』

座 長: 伊豆 敦子(介護老人福祉施設 ヴィラ四日市 理事長) ①「医療療養病床から移行した地域包括ケア病床の実態」

藤井 功(福山記念病院 理事長) ②「亜急性期+7:1から移行した地域包括ケア病棟の実態」

仲井 培雄(芳珠記念病院 理事長)

『慢性期リハビリテーションの 重要性と展望』

座 長: 橋本 康子(千里リハビリテーション病院 理事長) ①木下 祐介(光風園病院 副院長)

②伊藤 功(霞ヶ関南病院 院長) ③阪口 英夫(陵北病院 歯科診療部長)

ディスカッション 座 長: 江澤 和彦(倉敷スイートホスピタル 理事長)

出 席:橋本康子、木下祐介、伊藤功、阪口英夫

※講演内容は変更となる場合があります。

入場料 3.000円 ホームページからご登録いただくと入場料が無料になります ※4月17日(金)・18(土)は一般来場者も入場無料です

主 催 慢性期医療展実行委員会(日本慢性期医療協会、テレビ大阪、テレビ大阪エクスプロ)

厚生労働省、大阪府、大阪市、(公社)日本医師会、(一社)日本病院会、(公社)全日本病院協会、(一社)日本医療法人協会、 (公社)日本精神科病院協会、(公社)日本看護協会、(一社)大阪府医師会、(一社)大阪府病院協会、 (一社)大阪府私立病院協会、大阪府私立病院協同組合、(一社)大阪府医療法人協会、(公社)大阪府看護協会、 (一社)大阪府歯科医師会、(一社)大阪府薬剤師会、(公社)大阪府理学療法士会、(一社)大阪府作業療法士会、 (公社)大阪府柔道整復師会、(公社)大阪府鍼灸師会、(公社)大阪介護支援専門員協会、(公社)大阪介護福祉士会、 大阪府言語聴覚士会、(公社)大阪府鍼灸マッサージ師会(順不同/予定)

第21回 高齢者・障がい者の快適な生活を提案する総合福祉展



慢性期医療展事務局 TEL:06-6944-9913 http://manseiki.jp